

首都大学東京 健康福祉学部 模擬授業

～あなたも模擬授業に参加し、荒川キャンパスの雰囲気を感じてみませんか～

2016. **8.8**月

荒川キャンパスの大学説明会で開催

※模擬授業の受講は抽選となります。整理券の配布は午前実施分については10:00から、午後実施分は12:10から行います。都合により、時間を変更する場合があります。
 ※午前中は大変ごみあいですので、午後にご参加いただくことをおすすめいたします。

看護
 学科

“がんのリハビリテーション”を知っていますか？

各回定員
 100名

～咽喉・喉頭がん、食道がんの特徴的なリハビリテーションを体験しよう！

現在の日本では、2人に1人ががんになり治療を受けています。医療の進歩に伴い、がんで死ぬ時代から、「がんと共存する」時代になりました。こうした背景の中で、「がんのリハビリテーション」もとても大事な医療の一つとして認められました。今回は、咽喉・喉頭がんや食道がんの患者さんが手術前後に行うリハビリテーションについて、皆さんと一緒に学びたいと思います。何をすることが「がんのリハビリテーション」なのかを、講義と体験をもとに考えてみましょう。どうぞ、おこし下さい。

看護学科の魅力

看護学科では、学内の講義・演習の他に、病院や施設での実習をとおり、様々な方に出会い、人間に対する深い理解と知識を培います。人と関わることの楽しさを実感できるのが看護学科の魅力です。

ひとこと

看護学科の卒業生は、医療・保健・福祉の現場で活躍し高い評価を得ています。皆さんも熱いハートと冷静な科学的視野を兼ね備えた看護師を目指して頑張りませんか？



時間 ①11:10～12:10 ②13:20～14:20 **場所** 講義室 15 (4階) **担当教員** 三浦 里織 准教授

理学療法
 学科

理学療法におけるほんまでっかな 一常識のうそとホントー

各回定員
 80名

数十年前の常識が今は非常識になっていることはたくさんあります。一般的な昔の常識と今の常識を説明しながら以下の点についてお話させていただきます。

- ①ストレッチの昔の常識と今の常識
- ②腰痛の昔の常識と今の常識
- ③老化の最近の知見と老化防止で理学療法の可能性

理学療法学科の魅力

「理学療法」とは、リハビリテーションにおける技術であり、高齢化が進む我が国において大きな期待が寄せられている分野です。その領域は、病院のみならず、健康増進や障害予防、アスリートのコンディショニングにも拡大しています。こうした流れを踏まえ、本学では専門的知識の獲得とともに実践的な技術指導に重点を置いています。そのことで、科学に裏付けされた実践者の育成を目指しています。

ひとこと

本学は、世界各地の大学と国際的な交流を進めています。好奇心にあふれ、世界を視野に、様々な事柄に前向きに取り組める人を求めています。

時間 ①12:10～13:10 ②14:20～15:20 **場所** 運動療法実習室(1階) **担当教員** 新井 光男 教授

各回定員
50名

作業療法
学科

“生活意欲”をデザインする作業療法ってなんだろう!?

人の日常生活は、朝起きてから夜寝るまで、様々な作業の連続で成り立っています。乳幼児や学校で勉強する児童生徒、会社で仕事をする社会人、ボランティア活動をする高齢者と、年代は異なっても、それぞれが自分にとっての作業を通して、生き生きと生活しています。しかし、病気やケガなどを理由に、今まで送っていた日常生活が困難になる場合もあります。今回の模擬授業では、日常生活が困難になった方が、自ら生活を再構築するための“生活意欲”を引き出す作業療法の魅力をご紹介します。



作業療法学科の魅力

本学科では地域と連携し、学内の講義・演習の中で病院・地域で働く作業療法士の方や患者の皆さんとの交流機会を作っています。教員は、学生が主体的・自律的に考え、行動を起こすことができるよう、的確にサポートします。近年では、海外の大学との連携により短期留学や構内での外国人学生との交流が活発になっています。教員・学生とも気さくな人ばかりですので、構内で見かけたら気軽に声をかけてみてください。



ひとこと

作業療法士という仕事には、「人が大切にしている事や習慣、その人らしさ」に目を向けられる人間性と、人への尽きない興味が大切です。人と関わり、自分自身も磨いていきたい!という意欲のある方は大歓迎です。

時間 ①11:20~12:20 ②14:00~15:00 場所 講義室12(4階)

担当教員 宮本 礼子 准教授

各回定員
80名

放射線
学科

放射線医学・診療を支えてくれませんか! / “石”で放射線を測る~先端医療への応用~

画像診断は、CT や MRI を中心に、近年の医学の発展の中で最も進歩した領域の一つです。命に関わる疾患で画像診断が行われないことはまず考えられません。その高度に進歩した領域を支えるのが、放射線科医であり、診療放射線技師であり、看護師です。本講演では、放射線医学の実際についてその概要を紹介いたします。是非、皆さんには、最新医学を実践するチーム医療の仲間になって頂けることを期待しています。(古川)

私は、「古典的な物理現象を先端医療に!」をモットーに、古くから知られている天然岩石や鉱物の物理特性を利用した放射線検出器の開発に携わっております。当日は、動画にて“岩石が発する不思議な光”をご覧いただき、この光を利用した最新の放射線イメージングデバイスについてご紹介いたします。(真正)

放射線学科の魅力

放射線学科では放射線技術学の習得とともに機器のデジタル化に対応した情報処理能力の高い技師の育成を目指しており、そのためのカリキュラムも他大学と比べて充実しています。所有する放射線装置は、診断領域ではX線CT装置をはじめとする10台以上のX線撮影装置とMRI装置、核医学領域ではSPECT/CT装置、放射線治療領域では高エネルギー発生装置などが整っています。また、首都圏に点在する国や都県の大規模放射線研究施設の利用や研究・教育の相互協力体制が特に充実しています。教員と共に多くの学生が、この充実した研究・教育環境を利用して最先端の研究に取り組み国内外の学会にて発表を行っています。

ひとこと

教育・研究環境が整っていることはもちろんのこと、業界屈指の就職率を誇る本学科で、診療放射線技師を目指してみませんか? 大学進学率も高く、高度医療専門病院の放射線専門技師や医学物理士、そして放射線科学の発展に寄与する研究者・教育者のリーダーを目指す多くの学生が頑張っております。

時間 ①12:30~13:30 ②14:50~15:50 場所 講義室1(1階)

担当教員 古川 颯 教授 真正 浄光 准教授